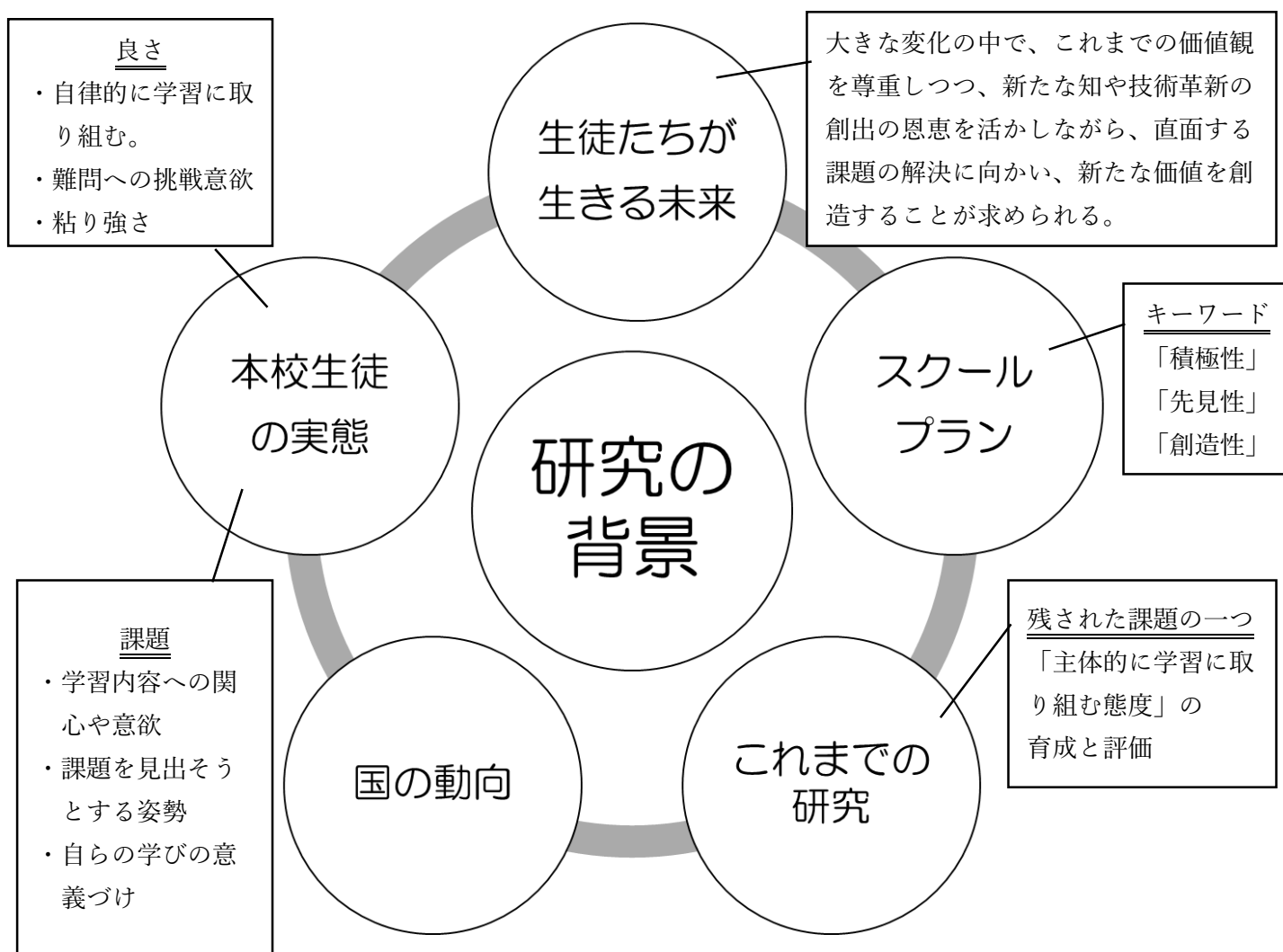


◆全体総論ダイジェスト版

《研究主題》

創造性に富んだ、未来を切り拓く生徒の育成
～「主体的な学び」のプロセスモデル実現を目指して～

《研究の背景》



＜研究主題について＞

創造性に富んだ、未来を切り拓く生徒

○創造性を育む。

・生徒の実態をもとに本校で考える「創造性」とは、「自ら課題を見出し、その解決に向かって、これまでに学んだことや新たな知、技術革新を結び付けて、新たな価値を創造する資質・能力」である。

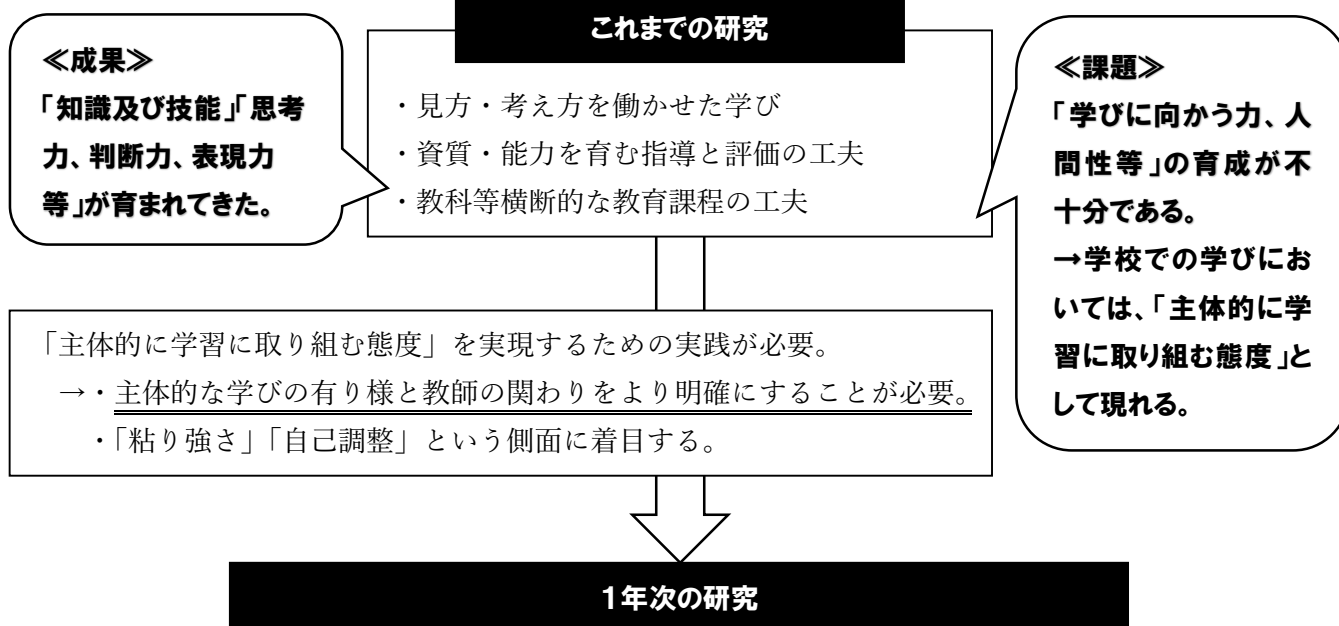
※「新たな知」とは、社会の中で生み出される知（物事に対する知識や認識、またそれが体系化されたもの）を指す。生徒が新たに学んだことも含む。

※「価値」とは、各自が見出した課題の解決することを指す。また、生徒にとってこれまでの学びが新たな価値をもつことも含む。

※学習指導要領総則（第1章第2の2の（2））で示された「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力」として例示された「新たな価値を生み出す豊かな創造性」に関わるものである。

○「創造性」の要素を資質・能力の3つの柱に沿って整理すると…

知識及び技能	課題の解決に必要となる知識や技能
思考力、判断力、表現力等	課題の解決に向かって考え、意味や価値を創造する力
学びに向かう力、人間性等	自ら課題を見出し、その解決に主体的に取り組もうとする態度



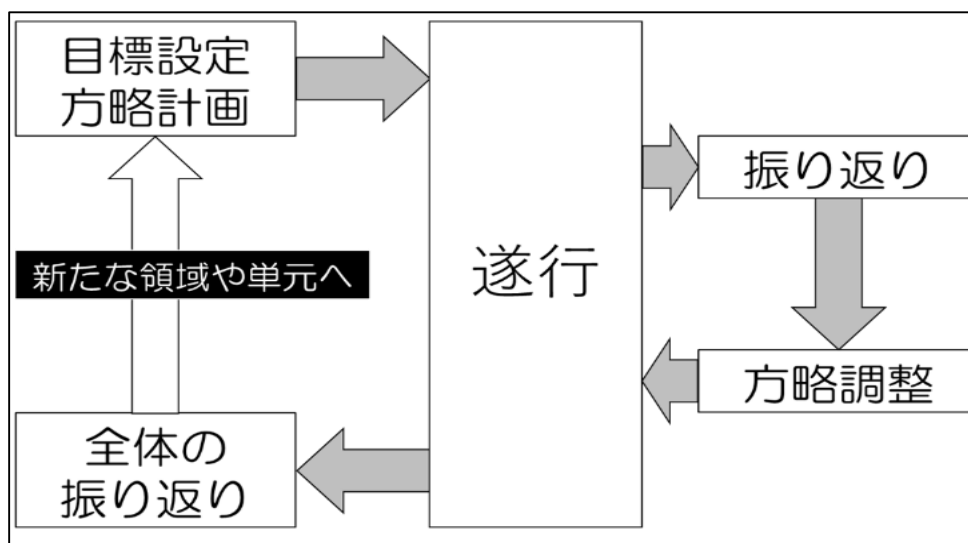
本校の考える「主体的な学び」 = エンゲージメントが高められた姿

= **生徒が粘り強く学習に取り組み、自己調整しながら学ぶ姿**

実現のために

プロセスモデルの設定

○すべての単元で「振り返り」「方略調整」「全体の振り返り」を組み込む。



	エンゲージメントの高まり（生徒の姿）
目標設定	<ul style="list-style-type: none"> ・高いレベルの関心をもつ課題や日常生活で直面する課題、現実世界で解決すべき課題、自らのキャリア形成に関連する課題を選択する。 ・挑戦の感覚、知的好奇心、学習への期待感をもつ。
方略計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールを設定し、過去の学習経験を活かしながら、課題解決のための学習方略を考える。
遂行	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づいて、学習を遂行する。 ・計画した方略や必要に応じて調整した方略に基づいて、個人やグループでの学習活動に熱心に参加する。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの学びの効果を振り返る。また、学習の進み具合を把握し、見通しをもつ。
方略調整	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて学習方略を修正する。
全体の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの学びの質や成果を振り返る。 ・学ぶ面白さや楽しさを感じたり、有能感や充実感をもったりする。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

○評価の観点、評価規準を「主体的な学び」のプロセスモデルに基づいて設定した。

○振り返りのワークシート等を工夫し、生徒の学びを可視化することを試みた。（評価材として活用）

《2年次》

○1年次の成果と課題を踏まえ、2つの方向性で研究を進める。

「主体的な学び」の具体像の深化

○1年次の成果として示された「主体的な学び」の具体像をもとに、教科の本質や育みたい資質・能力を踏まえて、深まった「学び」の姿をより明確に想定する。

●「主体的な学び」の具体像

	エンゲージメントの高まり（実践の中から見えてきた生徒の姿）	
	粘り強く学ぶ	自己調整しながら学ぶ
目標設定	<ul style="list-style-type: none">単元の学習内容を、他教科の学習や自らのキャリア、生活、自らが生きる社会と関連づけて学習に取り組もうとしている。単元の学習内容に興味や価値を見出して取り組もうとしている。	<ul style="list-style-type: none">単元の目標に沿った、自分なりの学習目標を立てている。（発達段階によりレベルは違う）
方略計画	<ul style="list-style-type: none">自らの学習目標の達成を目指して、よりよい学習方略を考えようとしている。	<ul style="list-style-type: none">過去の学習経験を活かしながら、目標達成のための学習方略を考えている。
遂行	<ul style="list-style-type: none">自らの学習目標の達成を目指して、粘り強く学習に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none">計画した方略や必要に応じて調整した方略に基づいて、個人やグループでの学習活動に熱心に参加している。
振り返り	<ul style="list-style-type: none">自らの学習方略の成果と課題をよりの確にとらえようとしている。	<ul style="list-style-type: none">自らの学習方略をモニタリングし、その成果や課題を挙げている。
方略調整	<ul style="list-style-type: none">自らの学習目標の達成を目指して、よりよい学習方略を求めて、必要な修正を続けようとしている。	<ul style="list-style-type: none">必要に応じて学習方略を修正している。
全体の振り返り	<ul style="list-style-type: none">単元の学習を通して、自らの目標達成のために努力し続けたことを明確にしている。	<ul style="list-style-type: none">単元の学習を通して、自らの目標達成のために工夫したことやその成果と課題を明確にしている。また、それを次の学習に活かそうとしている。

「主体的な学び」の評価

○「主体的に学習に取り組む態度」の評価の枠組みに基づく評価規準、評価場面の設定

→① 教科や単元ごとに、「主体的な学び」のプロセスモデルのうち、重点的に取り組む学習過程を設定

② ①に基づいて「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準と評価場面を設定

○振り返りワークシート等、生徒の学びを表出させる方法の工夫

※ICTを活用する。

○「主体的に学習に取り組む態度」の観点別評価「C」の生徒への支援

●「主体的に学習に取り組む態度」の評価の枠組み

※「B」：「主体的な学び」の具体像で示された生徒の学びの姿

「A」：学習の実現の程度について質的な高まりや深まりをもっていることが見取れる姿

評価の観点	評価規準		Cの生徒をBに高める手立て	
	A	B		
		粘り強く学ぶ		自己調整しながら学ぶ
目標設定	学習の実現の程度について質的な高まりや深まりをもっていることが見取れる姿	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習内容を、他教科の学習や自らのキャリア、生活、自らが生きる社会と関連づけて学習に取り組もうとしている。 単元の学習内容に興味や価値を見出して取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標に沿った、自分なりの学習目標を立てている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標の立て方の例を示す。 他の生徒が立てた目標を紹介する。 単元間のつながりや他教科とのつながりを説明する。 学習内容を生徒の関心や生活と関連づけて説明する。 学習内容の実践的価値を示す。
方略計画		<ul style="list-style-type: none"> 自らの学習目標の達成を目指して、よりよい学習方略を考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去の学習経験を活かしながら、目標達成のための学習方略を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 類似する内容を学んだ時の学習方略を例として示す。
遂行		<ul style="list-style-type: none"> 自らの学習目標の達成を目指して、粘り強く学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画した方略や必要に応じて調整した方略に基づいて、個人やグループでの学習活動に熱心に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習活動について、個人や集団など様々な単位で肯定的な声かけを行う。
振り返り		<ul style="list-style-type: none"> 自らの学習方略の成果と課題をよりの確にとらえようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自らの学習方略をモニタリングし、その成果や課題を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の振り返りに対してフィードバックを行う。 他の生徒の振り返りや方略調整について紹介する。
方略調整		<ul style="list-style-type: none"> 自らの学習目標の達成を目指して、よりよい学習方略を求めて、必要な修正を続けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて学習方略を修正している。 	
全体の振り返り		<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習を通して、自らの目標達成のために努力し続けたことを明確にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習を通して、自らの目標達成のために工夫したことやその成果と課題を明確にしている。また、それを次の学習に活かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の具体的な学習活動の様子を挙げるとともに、振り返るための視点を具体的に示す。